

# 〔10〕パワーリフティング

1 期 日	平成 24 年 9 月 30 日 (日)
	受付 8 時 00 分
	開始式 9 時 30 分
	競技開始 10 時 00 分
	表彰式 19 時 00 分

2 会 場 美濃加茂市 美濃加茂市中央体育館プラザちゅうたい 大ホール

## 3 種別及び参加人員

### パワーリフティング競技

種 別	年 齢	合 計(人)
一般の部	14 歳 ~ 39 歳	30
マスターズの部	40 歳以上	

(年齢はカレンダーイヤーによる)

### ベンチプレス競技

種 別	年 齢	合 計(人)
一般の部	14 歳 ~ 39 歳	50
マスターズの部	40 歳以上	

(年齢はカレンダーイヤーによる)

## 4 競技上の規程及び方法

### (1) 競技規則

ア 平成 24 年度社団法人日本パワーリフティング協会競技規則による、ノーギア競技

イ 競技順序

(ア) パワーリフティング競技 (スクワット ベンチプレス デットリフト)

(イ) ベンチプレス競技

### (2) 競技方法

ア パワーリフティング競技

スクワット、ベンチプレス、デットリフトの 3 種目をそれぞれ 3 試技ずつ行い、性別、年齢種別、各階級ごとにトータル挙上重量で順位を決定する。

イ ベンチプレス競技

ベンチプレスを 3 試技行い、性別、年齢種別、各階級ごとに最高挙上重量で順位を決定する。

## ウ 階級

女子 47kg 級、52kg 級、57kg 級、63kg 級、72kg 級、84kg 級、+ 84kg 級の 7 階級

男子 59kg 級、66kg 級、74kg 級、83kg 級、93kg 級、105kg 級、120kg 級、+ 120kg 級の  
8 階級

パワーリフティング競技とベンチプレス競技、または一般の部とマスターズの部の同時申込みはできません。

## 5 選考方法

参加資格を持った選手が参加人数を上回った場合は、参加申込みの先着順とする。

但し、同時着分の中で参加人数を上回った場合は岐阜県パワーリフティング協会国体委員会により抽選にて行う。

## 6 参加資格

平成 24 年度日本パワーリフティング協会登録選手で、岐阜県在住の満 14 歳以上のアマチュア競技者であること。

## 7 表 彰

(1) 各種別、各階級第 1 位から第 6 位までに、賞状を授与する。

(2) 参加者には、大会参加記念章を授与する。

## 8 参加申込み方法

(1) 所定の「参加申込書」に必要事項を記入の上、平成 24 年 7 月 31 日(火)までに下記宛に持参又は郵送で提出すること。

申込先	宛 先	提出部数
岐阜県 パワーリフティング協会 国体委員会	〒505-0032 美濃加茂市田島町四丁目 4 番 11 号 ピーススポーツクラブ内 TEL 0574-25-3202 FAX 0574-25-3266	1 部

(2) 参加申込み締切後の種別、階級の変更は認めない。

(3) 平成 24 年 6 月 1 日(金)から受付を開始する。

## 9 参加負担金

(1) 参加申込者は、参加負担金 1 人 1,000 円を参加申込み時に同封し、岐阜県パワーリフティング協会国体委員会へ書留郵便により納入すること。

ならびに、平成 24 年度選手登録が済んでいない者は、同時に登録費も納入すること。

選手登録費

個人登録 一般 3,000 円 大学生 1,000 円 高校生 500 円

団体登録 一般 2,000 円 大学生 1,000 円 高校生 500 円

(2) 参加負担金納入後に不参加の場合はその返金はしないものとする。

## 10 参加上の注意

- (1) 参加者は、各自の責任において健康管理に充分配慮の上参加すること。
- (2) 傷害保険は、主催者側で一括加入する。
- (3) 競技実施中に発生した傷害・疾病等については、主催者側で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。
- (4) 一般の部に参加するもので18歳以下のものについては、保護者の同意を必要とする。

## 11 個人情報の取り扱いについて

参加申込書(同意書を含む。)に記載された個人情報については、以下のぎふ清流国体に関する業務に使用する。また、申込み時点で本人の同意が得られたこととする。

- (1) ぎふ清流国体参加意思及び参加人数の確認
- (2) 行事参加資格の確認(年齢、性別、住所、同伴参加者、保護者の同意など)
- (3) 参加案内等の送付
- (4) 行事別プログラムの作成
- (5) 賞状等の筆耕
- (6) 行事の結果、映像、写真の記録業務への使用

## 12 その他

- (1) 服装はリフティングスーツを原則とするがTシャツにスパッツでも可とする。リストラップ、ニーラップ、ベルトについては、日本パワーリフティング協会規定内での使用を認める。
- (2) 受付終了後に、日本パワーリフティング協会公認審判委員によりコスチュームチェックを実施する。